

地域で役割を果たしながら自分らしく生き、自己実現を果たそうとする人を育てる

横手支援学校

授業づくり振り返りシート

学級等		指導者名	
-----	--	------	--

評価基準：4（よい）－3（概ねよい）－2（やや不十分）－1（不十分）

	評価内容	評価
	(1)本校の教育目標や教育の目指す方向性を理解し、指導・支援に当たっている。	4-3-2-1
授業構想	(1)児童生徒の興味・関心、認知特性、社会性スキル、学習経験等を多面的に把握している。 (2)学校教育目標等や児童生徒（保護者）・教師の願いや思いを踏まえ、単元（題材）で育みたい力と目指したい児童生徒の姿を具体化している。	4-3-2-1 4-3-2-1
単元構想	(1)児童生徒にとって、分かりやすい流れやゴール（クライマックス）を明確にしている。 (2)他の単元や指導の形態との関連を明確にしている。	4-3-2-1 4-3-2-1
支援方法	(1)空間の構造化（動線、配置、掲示物等）に配慮している。 (2)時間の構造化（開始・終了の時間、活動の順番が見える）に配慮している。 (3)活動の構造化（単元計画や学習の流れが見える）に配慮している。 (4)方法の構造化（活動の手順等）に配慮している。	4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1
基本姿勢	(1)学習ルールが徹底されている。 (2)児童生徒に伝わりやすい話し方をしている。	4-3-2-1 4-3-2-1
学習活動	(1)学習のめあてが提示されている（児童生徒が学習のめあてを理解している）。 (2)導入の工夫がされている（短時間で必要な情報が伝えられている等）。 (3)児童生徒のめあてや教師のねらいを達成するための学習が展開されている。 (4)児童生徒同士のやりとりの場が設定されている。 (5)まとめの時間が確保されており、児童生徒が本時の学びを実感できる工夫がある。 (6)T1だけが学習を進めることがないように、役割分担が明確で効果的に機能している。 【新学習指導要領のポイント：「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」】 (7)知識及び技能を獲得するための学習内容である。 (8)主体的に考え、判断したり、表現したりする場面を設定するなどの工夫がある。 (9)問題を発見したり、解決方法を探ったりしようとする態度（姿）を引き出す学習の展開や工夫がある。	4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1 4-3-2-1
成果・評価	(1)単元の中で、児童生徒の変容を捉え、的確に認めて評価することができた。	4-3-2-1
自由記述	【今月の授業づくりを振り返って】	

